

こくぶん



令和6年4月11日

市川市立国分小学校

校長 江澤 博行

学校教育目標

未来を切り拓く国分っ子の育成 ~ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子~



令和6年度がスタートしました



子供たちの始業式、入学式を待っていてくれたかのように、学校の桜のつぼみが開きました。151年目を迎える国分小学校全体が、喜びにあふれ輝いているようでした。入学式では1年生と6年生が手をつないで入場し、6年生が在校生代表として参加しました。入学式の翌日、全学年がそろって登校する日には、昨日の雨が嘘のように晴れ渡り、「おはよう」の笑顔が広がりました。国分小学校は全15学級、319名で令和6年度のスタートをきりました。

子供たちが学校生活で様々な課題を自らの力で解決していきながら自信をもち、一人一人が輝きを増していけるように、職員一同、全力で支援してまいりますのでご協力よろしくお願いたします。

学校教育目標

未来を切り拓く国分っ子の育成

~ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子~

目指す子供像

- ①しっかり考え、自分から学ぶ子「ワクワク学ぶ子」
- ②心豊かで思いやりのある子「ニコニコあいさつができる子」
- ③たくましく、最後までやりぬく子「イキイキ育つ子」

目指す教師像

- ①子供一人一人を大切に、わかる授業づくりに努める教職員
- ②仲間と共に、保護者や地域と協働する教職員
- ③子供のために、自己を高める教職員
- ④教育公務員としての自覚と責任のある言動ができる教職員

目指す学校像

- ①子供・保護者・教職員が誇りに思える学校
- ②子供が、安全で安心して学べる学校
- ③地域を大切に、保護者や地域から信頼される学校

始業式・入学式で伝えたこと

本校の学校教育目標のキーワード「ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子」について話しました。

校長先生も知らないことがたくさんある。わかった・できたの喜び、ワクワクとたくさん出会ってください。

挨拶は、人と人をつなぐ魔法の言葉。そこに笑顔が加わると最強です。

イキイキ学校生活を送るために、健康・安全を第一に心がけてください。



よろしくお願いたします。校長の江澤博行です。

私は、旧校舎のお別れ会、140周年式典、新校舎完成のころに国分小学校で教務主任として3年間務めさせていただきました。思い入れの深い国分小学校に、校長として戻ってこれることができました。

たくさんの方々から「お帰りなさい。」と声をかけていただき、大きな喜びと幸せを感じています。

ワクワク・ニコニコ・イキイキ、子供たちのために力を尽くしていきます。姿を見かけた際は、どうぞお気軽に声をかけてください。

<校長のこぼれ話>

校庭の片隅にある築山のふもとに、緑のクローバーが広がっていました。

新しく校庭ができたころ、土の山で殺風景だった築山に緑をと、クローバーの種をまいたことを覚えています。当時に比べ山は低くなりましたが、ふもとに緑が広がっていることをうれしく感じました。

校舎新設当時の6年生が植樹した畑のそばの桜の木も大きくなり満開です。

昇降口前には、カーネーションの会の皆さんが育ててくださっている、春らしい色とりどりの花が、子供たちの活動を見守ってくれています。

きれいな花々を目にするたびに、地域・保護者の皆さんの支えを実感します。